

こたえ

「包」を書こう

きそ
基礎 ⑬

包

5画

部首 勹
(つつみがまえ)

意味	訓	音
つつむ。	つつ (む)	ホウ

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



包 包 包 包 包 包 包 包 包 包

2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★包む (つつ) 「プレゼントを包む。」

包丁 (ほうちよう) 「包丁で切る。」

★包帯 (ほうたい) 「包帯をまく。」

小包 (こづつみ) 「小包を送る。」

★包み紙 (つつみ) 「包み紙を開く。」

つつむ

ほうたい

つつみがみ

包	包	包	包	包	包
む	む	帯	帯	み	み
紙	紙				

3 「包」を使って、文を作ろう。

母が包丁で野菜を切った。

おうちの方へ

- 「包」は5画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。